

2020年（令和2年）5月1日

関係者各位

中京大学学長 安村仁志

メールアドレス等の流出について

このたび本学より、外国人留学生に緊急事態宣言の対応に伴う連絡文書をメールで一斉送信する際、同報者にメールアドレスが表示される形で一斉に送ってしまったことが判明いたしました。対象の皆様には多大なご迷惑をおかけしました。深くお詫び申し上げます。

記

1. 流出した個人情報

2020年度春学期の外国人留学生126名分のメールアドレスと学籍番号、氏名

2. 発生経過と対応

2020年4月30日（木）17時21分ごろ、国際課より、連絡文書をメールで一斉送信しました。その後、メールアドレスが表示される形で送信してしまった間違いに担当した行政職員が気づき、流出が判明しました。すぐに対象の外国人留学生全員に対し、お詫びをし、メールの削除をお願いしました。

本来、宛先を「Bcc:」に記入して送信すべきところを、誤ってすべての宛先を「To:」に記入して送信してしまったこと、宛先が「Bcc:」に入っていることを確認する作業を怠ったことが原因です。

3. 具体的な再発防止策について

メールの一斉送信の際には複数名の行政職員による確認を行うと共に、今回の事例を教訓として全部署で共有します。また、今後も個人情報保護につき一層の徹底に取り組んでまいります。

以上